



重点教育目標

「自分の考えをもち、適切に伝えることができる生徒の育成」

第 1 号

令和 6 年 4 月 9 日(火)

生徒・家庭・地域のかけはしとなる桔梗中学校を

校長 池田 浩司

4月8日（月）に着任式、始業式そして入学式を行い、桔梗中学校の令和6年度がスタートしました。188名の新1年生を迎える、全校生徒数は548名、職員数は47名（スクールカウンセラー、ALT等を含む）での出発です。教職員一丸となって、生徒たちを誰一人取り残すことのない教育活動を目指して推進していくので、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。

さて、入学式での式辞の中で、次のようなお話をしました。

「自分を創るのは自分自身である」。中学校では自分の判断で行動しなければならない場面が増えてきます。そのためには、適切に判断し、選択する力が必要になってきます。その力は、桔梗中学校の教育目標や重点教育目標にあるのですが、普段から「自分の考えをもつ」「適切に伝え、言動に責任をもつ」「健康に努め強い意志をもつ」ことで、身に付けることができます。頭と心と体を自ら動かすことで人間が磨かれ、鍛えられます。まさに、自分を創るのは、他でもない君たち自身です。

この中で話した本校の「教育目標」と「重点教育目標」そして「校訓」は、以下です。

＜校訓＞ 韶生～響かせ合おう心と体を～

＜教育目標＞

○自ら考える ○礼儀正しく、責任を持つ ○命を尊び、健康に努める

＜重点教育目標＞

「自分の考えをもち、適切に伝えることができる生徒の育成」

上記の教育目標や重点教育目標を達成するために、基本方針として「すべての生徒の学びの保障」「豊かな人間性の育成」「教育環境の充実」の3つを掲げています。生徒たちも教職員も、校訓にあるように、心と体を響かせ合う学校づくりを実践していきます。保護者・地域の皆様のご期待・ご要望に十分応えられないこともあるかと思いますが、桔梗中学校を支えていただきたいと思います。どうかよろしくお願ひいたします。

○指導方法の工夫改善を行います。全学年の数学で、2人の先生が協力して授業に取り組んでいきます。

○特別支援教育支援員、学校司書、教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）が配置され、学習環境の充実を図ります。

○登校時の服装は、原則、体育の授業がある時はジャージ登校、ない時は制服登校です
○電話による学校へのご連絡・ご相談は、以下の時間帯でお願いします。

午前7時30分～午後7時（職員不在の場合は、午後7時前に留守番電話対応になることもあります）

欠席・遅刻・早退等の連絡は、フォームまたは電話でご連絡ください。

（フォームでの連絡については、後日オクレンジャーおよび文書でお知らせします）